

## 船舶用『電子ガバナー装置』納入累計 7000 台を達成 そして、エンジン電子制御装置用コンポーネントへ展開

ナブテスコ(本社:東京都千代田区、代表取締役社長 小谷 和朗)船舶カンパニーでは、9月16日、船舶用『電子ガバナー』の納入累計 7000 台を達成しました。同製品は、1987年に初号機を納入して以来、2000台目までに16年を要しましたが、その後、市場における電子ガバナー搭載エンジン機種種の拡大と新造船建造隻数の増加により、2011年には6000台目を納入しました。

今年度末には、船用2ストロークエンジンのほぼ9割近くが電子制御に置き換わろうかという状況の中、多くのお客さまにご支持いただき、納入累計7000台達成の運びとなりました。

当社は、今後の電子制御化の時代をいち早く先取りし、MEエンジン用・ECOエンジン用を始めとする、電子制御装置用コンポーネントの開発に注力してまいりました。2009年に納入を開始し、すでに世界で4000個以上を納入している、MEエンジン用『FIVAバルブ』を始めとした、船舶電子制御エンジン用ワンストップ製品のラインナップ拡充、および24Hグローバルアフターサービスネットワークの拡大をもって、今後も船舶エンジンの電子制御化時代に対応してまいります。